

帯広市とサッポロホールディングス(株)・サッポロビール(株)の包括連携協定について

平成27年10月23日(金)

サッポロホールディングス(株) サッポロビール(株)

◆創業以来130余年、北海道で生まれ育った「食のメーカー」として、さらなる企業価値向上とともに、これまで培ったノウハウなどを活かして持続可能な社会づくりに貢献していく。



帯 広 市

◆市民協働のまちづくりを推進するため、企業等が持つ資源やノウハウをまちづくりに活かすことが必要。
◆十勝一丸で進める「食」と「農林漁業」を柱とした地域産業政策「フードバレーとかち」のさらなる促進。

協働のまちづくりに関する包括連携協定書の締結 ～「食」をはじめとした十勝・帯広のまちづくりの活性化へ～

<包括連携協定の内容>

- (1) 食や観光、物産など産業振興やにぎわいと活力をもたらすまちづくり
＜事業案＞ばんえい十勝缶の発売、食や観光イベントへの協力やPR活動支援など
- (2) 環境との共生や快適で住みよいまちづくり
＜事業案＞環境モデル都市のPR活動支援など
- (3) 暮らしの安全安心や健康の増進をはかるまちづくり
＜事業案＞災害時の応急物資支援など
- (4) 教育の充実や文化・スポーツ振興のまちづくり
＜事業案＞文化・スポーツイベントへの協力など
- (5) その他三者の協議により決定した事項

国内外に物流・店舗網を有するサッポログループとの連携

本市の施策の周知及び推進に一層の拡がり期待

<包括協定により期待される効果>

- まちづくり全般における企業との協働の取り組み推進
- 情報発信の協力や物資等の提供による効果的な事業推進
- 市民協働のまちづくりの見える化による市民のまちづくり参画促進